

# 新OPAC (仮称：ZouOPAC)

## テスト版公開

2007年9月から、館内で新しいOPAC（仮称：ZouOPAC）のテスト版の公開を始めました。2008年度には、現在のOPACからの移行を予定しています。

新しいOPACは、画面が全面的にリニューアルされ、これまでとは違う検索機能も追加されています。どんなところが変わっているのか、簡単にをご紹介します。

### ♪Windows版からブラウザ版になりました。♪

まずは、見た目の変化に驚かれるかもしれません。現在の館内OPACはWindows版の機械的な画面ですが、新しいOPACはInternet Explorerを使用したブラウザ版で、インターネットを使い慣れた方には親しみやすい画面になりました。

一般的なWebサイトを利用する場合と違って注意していただきたいのは、ブラウザの「戻る」ボタンが使えないという点です。検索結果はタブ形式で表示されますので、タブを切替えることで検索結果を残しておくことが可能です。詳しい使い方については、新しいOPACのヘルプをお読みください。

検索を終了する際には、画面右上の「リセット」をクリックすると、全ての検索履歴が消えて初期画面に戻ります。もしブラウザを閉じてしまった場合は、「スタート」メニューからInternet Explorerを開くと、OPACの初期画面が表示されます。

### ♪簡易検索がフリーワード検索になりました。♪

現在のOPACにも簡易検索と詳細検索の2種類ありますが、入力できる項目数が違うだけで、検索の方法はどちらも同じです。新しいOPACでは、詳細検索は基本的に現在の方法と変わりませんが、簡易検索は入力ボックスが1つになり、「OPACのデータのどこかに書いてある言葉」を「書いてあるままの形」で検索するようになっています。詳細検索ではどの項目に入力したら良いのか迷ってしまう場合におすすです。例えば、「〇〇版の楽譜」が校訂者か出版者かわからなくても「〇〇」と入力すれば探せますし、「中学校の音楽の教科書」なら「中学△音楽△教科書」（△はスペース）で探せます。

ただし、「書いてあるままの形」が対象ですので、欧文のものは欧文で、和文のものは和文で入力する必要があります。また、同じ和文でも「モーツァルト」と「モーツァルト」のように表記が異なれば違う検索結果になります（詳細検索ではこれらは区別されません）。

網羅的に探したい時や条件を絞って探したい時には、詳細検索と併せて色々な方法を試してみてください。



### ♪在庫状況がすぐわかるようになりました。♪

検索結果の簡略リストにも在庫状況が表示されるようになり、資料ごとに画面を開いて確認する必要がなくなりました。貸出中の場合は、請求記号にカーソルを合わせると返却予定日と予約数もわかります。

簡略リスト画面は、2種類の表示スタイルを選択できるようにもなり、複数の請求記号がある場合（複本、多巻資料）の貸出状況を一覧できます。更に、録音資料・映像資料の演奏者情報や、資料種別のアイコンなども追加されました。これからは、在庫確認をせずに受付に行ったら貸出中だった、楽譜だと思ったらCDだった、というような悔しい思いをしなくてすむかもしれませんね。

テスト版を利用できる端末は、1階と2階のOPACコーナーに2台ずつ設置してあります。端末のそばにアンケート用紙と回収箱も用意していますので、使ってみて気づいたこと、意見、感想などをぜひお知らせください。ご記入いただいた内容は、来年度に向けて参考にさせていただきます。現在は試験提供中のため、検索や表示に時間がかかる、不具合が生じるといったご迷惑をお掛けする場合がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

今後も、図書館HP上、ぱるらんど誌上、テスト版端末周辺などで、随時新しい情報をお伝えしていく予定です。



← タイトルや著作者などの項目ごとに分割された表示スタイル。各項目で並べ替えができます。

現在と同様の表示スタイル。請求記号が複数ある資料でも、全ての在庫状況が確認できます。

